

# 南海電鉄グループ×日本国際博覧会協会 「TEAM EXPO 2025」 トークイベント

—なぜ日本企業は高度外国人材（IT人材）の雇用が促進されないのか—

## 【トークセッションテーマ】

- ・異文化理解を通じた外国人材との共生について
- ・高度IT人材輩出新興国ネパールの魅力と採用検討をする日本企業のメリット

日時：4月7日（木）14時00分～16時00分（開場：13時30分～）

会場：オフライン：MUIC Kansai / オンライン：ZOOMウェビナー（ハイブリット型）

大阪府大阪市中央区伏見町3-6-3 三菱UFJ信託銀行大阪ビル1F

事前予約制となりますので、参加をご希望される方は下記Peatixよりお申込み下さい。

<https://nankai-teamexpo-japal.peatix.com>

※新型コロナウイルス予防対策のため、オフライン会場は定員を限定して開催致します。お早めにお申し込みください。

主催：南海不動産株式会社、株式会社大倉、TERAKOYA Academia, Inc.

共催：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、Neartech Group株式会社、南海電気鉄道株式会社

協力：一般社団法人関西イノベーションセンター、株式会社三菱UFJ銀行、アズ株式会社、行政書士法人第一綜合事務所、ネパール国経済産業省、一般財団法人大阪労働協会、一般社団法人Transcend-Learning/関西大学国際部、

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会、Softwarica College of IT and E-commerce (Coventry University) ※順不同

## 登壇者紹介

南海電気鉄道株式会社

上席執行役員/経営政策室副室長/経営戦略部長

松本 保幸



特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

事務局長

川合 雅幸

東京大学法学部卒業。1986年三菱電機株式会社入社。35年間の在任中、人事、国際事業部門を中心に、英、仏、西、UAEにおいて計15年の海外勤務を経験。2021年7月より当協会事務局長就任。

一般社団法人 Transcend-Learning 理事

関西大学国際部SUCCESS事業推進チーフコーディネーター

吉田 圭輔

大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学、関西大学の高度外国人材のキャリア形成の実践と検証を担う、本事業プログラムを全国の大学に拡大する事業推進チーフコーディネーター

一般財団法人 大阪労働協会

人材開発部長

佐々木 順一

株式会社リクルートにおいて、若年者の就職支援や中小企業の採用支援を行う。2008年から大阪労働協会。就業支援事業や人材確保支援事業など様々な事業企画やイベント企画など雇用対策モデルの開発を行う。

行政書士法人 第一綜合事務所

代表

若松 直

行政書士業務の中でも国際業務に特化し、年間2000件のビザ及び帰化申請を行う傍ら、法務顧問として教育機関、企業の外国人材適正化に向けたコンサルティングも行う。

TERAKOYA Academia, Inc.

CEO

シャロ ライ

Japan Dreamを目指す高度ネパール人材に対して、日本語教育を提供。ソフトバンク新規事業推進室歴任後、東京大学大学院博士課程に在学中。



Neartech Group株式会社

ITソリューション本部長

原 和義

大学在学中に起業。その後、スタートアップや大手商社グループ複数社で経営企画を担当。業界・業種を問わずどう進めたら良いかわからない状況での企画提案が得意領域。



公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

広報戦略局 戦略事業部審議役 兼 戦略事業課課長

大塚 修

2021年公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会へ着任。「TEAM EXPO 2025」プログラムの運営をはじめ、大阪・関西万博の機運醸成に向けた取組に注力。



イベント責任者 南海不動産株式会社 課長補佐

Japal事業開発責任者 塚本 洋平

2017年入社。不動産企画歴任後、社は「挑む」の元、新規事業開発に挑戦。高度ネパール人材就労定支援事業の事業開発責任者。既存事業とのシナジー効果を発揮。

